

第1回養老町立小学校再編準備専門部会全体会（PTA 地域部会）協議事項報告

次第6 各部会での意見交換（各部会の検討項目と検討スケジュールの確認）

【進行：木村 陽一 部会長】

◆検討項目とスケジュールについて

- ・子どもが少なくなり、子ども会活動が機能しなくなっている。運動会の競技種目も少なくなり、今後、どのように行事を行っていくといいのか、どうすればいいのかを考えていきたい。
- ・子ども会については、令和8年度から室原も3地区ある子ども会が1つになる。地域の活動をやっていきたいが、各団体が協力して各団体の会議で意見を吸い上げる必要があるのではないか。
⇒地域との関わりの中でご意見をいただければ、子ども会も一緒に考えていく。CSも学校が主体。新しい組織体でどうやっていくのかを考えることが大切なのは。
- ・PTA会員が減ってきている現状。スタートでつまずくとズルズルいってしまう。PTAと地域のかで成り立っているため双方の協力体制が大切。PTA 地域部会は回数を重ねないと厳しいのではないか。
- ・「子どもの声がわくまち」が見える形にし、未来の絵を描くことが大切。小学校の草刈りに参加する保護者は多いが、中学校の草刈りに参加する保護者は少ないのが現状。これは、自分の地域が近いと意識は高いが、遠いと意識が薄くなるということではないか。保護者の意識改革をしていくことが大事。10年20年先を見据え、それが正しいかを考える。子どものために何ができるか明確にする必要がある。保護者を巻き込める展開を考えていかないといけない。新しくできる小学校区内での連携と新しいあり方を考え、自分がやれることをしていきたい。
- ・夏休みのラジオ体操がなくなる地区がありとても不安な気持ち。これまで大切にされてきた行事が統合した時に続くようにしたい。
- ・再編に関わる諸々の情報を周りは知らないことが多いので、情報を知らせていく必要がある。特に、こども園・保育園の保護者の参画、情報の認知が大事。こども園に来園して説明することも必要になってくるのではないか。
- ・学校の文化伝承について、統合後の学校にも上手く継承されるようにしてほしい。
⇒横断的な事項であるので、各部会で連携し、準備委員会で共有を図っていく。

◆次回の開催について

各小学校の課題を持ち寄らないといけないので、各会長の意見をもらうには、6月20日のPTA研究大会の後がいいのではないか。

⇒ 7月2日（木） 19時～開催予定